|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **会場名** | | **サブリ－ダ－** | |
| 大阪国際会議場10階1008室 |  | 地区米山奨学委員会　　　次年度委員長 | 松田　振興 |
|  |  |  |  |
| **リーダー　役職・氏名** | |  |  |
| ロ－タリ－米山記念奨学会  理事 | 山本　博史 |  |  |
|  |  |  |  |
| **議事録作成者** | 鎌田　誠（地区米山奨学委員会　副委員長） | | |

**司会　　中村　武　　　地区米山奨学委員会　次年度副委員長**

|  |
| --- |
| 開会：（　　15　時　　40　　分） |
| 発表者：山本博史パストガバナ－ |
| 【記録内容】  米山奨学事業をささえる、しかし一般にあまり知られていない役割の分担とその組織について、スクリ－ンの組織図で説明。  米山記念奨学会と地区、各ロ－タリ－クラブ、ライジェムとの位置関係とその連携を分かり易く説明していただきました。 |
| 発表者：　松田　振興　地区米山奨学委員会　次年度委員長　　（15　時　50　分） |
| 【記録内容】  米山奨学事業全般を説明。  奨学事業がいつ、どの様な経緯で日本独自の多地区合同プロジェクトとなり、どの様に発展してきたか。ＲＣ会員の寄付の内容、奨学生が選ばれるまでの流れ、世話クラブとカウンセラ－の役目、特定の一国集中にならず、できる限り多くの国からの留学生を支援する方向性とそのシステム等、米山事業独自の特色を説明。最後にハラスメントが起こりやすい状況、危険について説明し終了致しました。  出来るだけ多くの各ＲＣ米山委員長にご理解いただき、今後の奨学事業にご協力いただけるようお願い致します。 |
| 発表者：ＶＯ ＮＵ ＴＲＵＯＮＧ ＧＩＡＮＧ（ボ-ヌ チュオ－ ジャン）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　米山奨学生学友会（関西）副会長（　16　時　20　分） |
| 【記録内容】  米山奨学生が卒業してから入る学友会について、国内他地区及び諸外国の活動状況を説明。  米山学友会（関西）独自のメンタ－・メンティ－制度について説明、世話クラブのカウンセラ－と役割の分担を説明、先輩という立場で接するのでお互い協力して奨学生の成長を見守ってほしい  米山学友会（関西）は他地区の学友会よりも活動が盛んで色々な行事（総会、勉強会、研修旅行、クリスマス会、感謝祭等）が行われており、次年度は40周年を迎え、記念式典・総会が開催されるので、皆様是非お越し下さい。 |
| 発表者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　時　　　　分） |
| 【内容】 |
| 発表者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　時　　　　分） |
| 【内容】 |
| 発表者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　時　　　　分） |
| 【内容】 |
| 発表者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　時　　　　分） |
| 【内容】 |
| 発表者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　時　　　　分） |
| 【内容】 |
| 発表者：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　時　　　　分） |
| 【内容】 |
| 閉会（　　　時　　　　分） |

**備考・メモ**

|  |
| --- |
|  |

**2025年4月25日（金）までにWordのままメール添付**でお送りください。

**返信先：ガバナー事務所（栗正）　E-mail：**[**kurimasa@ri2660.gr.jp**](mailto:kurimasa@ri2660.gr.jp)